大船渡市 復興交付金事業計画 平成28年度 復興交付金事業等

省庁名:

令和2年3月時点

※本村	サイス 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 · 日 7 日 7	する事業等ごとに作成して下さい									-		(単位:千円)
									当該年度(注4)	İ	年度間調整 (該当する場合		
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
								(70,242	(70,242)	(52,681)			
1	A - 4 - 1	埋蔵文化財調査事業	市内全域	市	市	直接	1/2	0		0			
								<70,242> (7,535	<70,242> (7,535)	<52,681> (5.651)			【他事業より流用】(平成29年1月19日) 流用元:A-2-2学校施設環境改善事業(学校給食施設の
52	A - 1 - 1	被災学校移転改築事業(赤崎小学校屋内運動 場)	赤崎地区 赤崎小学校	市	市	直接	1/2	(7,555	(7,333)	(3,031)			改築)(自校分) 流用額:1,134千円(国費:H26当初繰越予算850千円)
								<7,535>	<7,535>	<5,651>			流用後交付対象事業費:14,123千円(国費:10,590千円)
								(184,755	(184,755)	(138,566)			【他事業より流用】(平成28年9月9日) 流用元:◆A-1-2-1越喜来小学校移転改築事業【学校用 地取得等事業)、◆A-3-1-1越喜来地区認定こども園整
53	A - 1 - 2	被災学校移転改築事業(越喜来小学校本校舎)	越喜来地区 越喜来小学校	市	市	直接	1/2	(o e	0			徳取得守事業)、▼
								<184,755>	<184,755>	<138,566>			流用後交付対象事業費:520,777千円(国費:390,579千 円)
								(13,071	(13,071)	(9,803)			【他事業より流用】(平成28年9月9日) 流用元◆A-3-1-1越喜来地区認定こども園整備事業(用 地取得等事業)(幼稚園分)
54	A - 1 - 3	被災学校移転改築事業(越喜来小学校屋内運動場)	越喜来地区越喜来小学校	市	市	直接	1/2	()	0			地球特等争業八列推圖ガル 流用額:346千円(国費:H26当初繰越予算259千円) 流用後交付対象事業費:34,915千円(国費:26,184千円)
								<13,071>	<13,071>	<9,803>			【他事業へ流用】(平成29年1月19日)
								(221,222	(221,222)	(165,916)			流用先: A-2-14被災学校移転改築事業(赤崎中学校太陽光発電
55	A - 1 - 4	被災学校移転改築事業(赤崎中学校本校舎)	赤崎地区 赤崎中学校	市	市	直接	1/2	(0			設備整備) 流用額:4,053千円(国費:H26当初繰越予算3,039千円) 流用後交付対象事業費:375,926千円(国費:281,944千
								<221,222>	<221,222>	<165,916>			H)
		赤崎小学校移転改築事業(学校用地取得等事	赤崎地区					(55,717	(55,717)	(44,573)			
58	◆ A - 1 - 1 - 1	*************************************	赤崎小学校	市	市	直接	4/5		0	0			
								<55,717>	<55,717>	<44,573>			
		*### *# .1 . MAL* 20 2* "1. 12 *# 4# / MAL* 13 14 13 45 13 14 15 14						(13,666	(13,666)	(10,932)			【他事業へ流用】(平成28年9月9日) 流用先: A-1-2被災学校移転改築事業(越喜来小学校校舎) 流用額:4,195千円(国費:H20当初線越予算3,356千円) 流用後交付対象事業費:619,495千円(国費:495,593千円)
59	◆ A - 1 - 2 - 1	越喜来小学校移転改築事業(学校用地取得等事業)	越喜来地区越喜来小学校	市	市	直接	4/5	(0			【他事業へ流用】(平成30年10月10日) 流用先:A-4-1埋蔵文化財調查事業 流用額:15,030千円(国費:H26当初繰越予算12,024千 円) 流用線交付対象事業費:604,465千円(国費:483,569千 円)
								<13,666>	<13,666>	<10,932>] <i>"</i>
		赤崎中学校移転改築事業(学校用地取得等事	赤崎地区					(24,035) (24,035)	(19,228)			【他事業へ流用】(平成30年10月10日) 流用先:A-4-1埋蔵文化財調査事業 流用額:8,149千円(国費:H26当初繰越予算6,519千円)
60	◆ A - 1 - 4 - 1	亦呵中子仪移転以架争来(子仪用吧以侍寺争 業)	赤崎中学校	市	市	直接	4/5)	0			流用額:8,149千円(国資:H26当初線越7昇6,519千円) 流用後交付対象事業費:568,664千円(国費:454,930千 円)
								<24,035>	<24,035>	<19,228>			,

												_			
61	•	Α -	- 3 -	- 1	- 1	越喜来地区認定こども園整備事業(用地取得等 事業)(幼稚園分)	越喜来地区 越喜来こども	市	市	直接	4/5	(9,566)	(9,566)	(7,652)	【他事業へ流用】(平成26年9月9日) 流用先: A-1-2被災学校移航改築事業(越喜来小学校校舎) 流用額:714千円(国費:126当初隸越予第571千円) 流用後交付対象事業費:230,347千円(国費:184,274千円)
						T-X/(7) (L may)	園					0		0	流用先: A-1-3被災学校移転改築事業(越喜来小学校屋内運動 場)
												<9,566>	<9,566>	<7,652>	流用額:324千円(国費:H26当初繰越予算259千円) 流用後交付対象事業費:230,023千円(国費:184,015千
							越喜来地区					(7,333)	(7,333)	(5,499)	【他市町村事業より流用】平成28年9月9日 流用元:岩泉町 A-3-1幼稚園等の複合化・多機能化推 進事業
78		Α -	- 3 -	- 1		越喜来地区認定こども園整備事業(幼稚園分)	越喜来こども 園	県	市	間接	1/2	0		0	流用額:936千円(国費:H23補正予算702千円) 流用後交付対象事業費:50,727千円(国費:38,045千円)
												<7,333>	<7,333>	<5,499>	
						被災学校移転改築事業(越喜来小学校防災備蓄	越喜来地区					(5,515)	(5,515)	(3,676)	【他事業より流用】(平成28年9月9日) 流用元A-2-9被災学校移転改築事業(越喜来小学校屋 外運動場整備)
140		Α -	- 2 -	- 3	3	倉庫)	越喜来小学校	市	市	直接	1/3	0		0	流用額:685千円(国費:H26当初繰越予算456千円) 流用後交付対象事業費:15,148千円(国費:10,097千円)
												<5,515>	<5,515>	<3,676>	
						被災学校移転改築事業(越喜来小学校学校クラブ	越喜来地区					(39,437)	(39,437)	(26,291)	【他事業より流用】(平成28年9月9日) 流用元A-2-9被災学校移転改築事業(越喜来小学校屋 外運動場整備)
141		Α -	- 2 -	- 4	ı	ハウス)	越喜来小学校	市	市	直接	1/3	0		0	流用額:1,045千円(国費:H26当初繰越予算696千円) 流用後交付対象事業費:100,604千円(国費:67,068千円)
												<39,437>	<39,437>	<26,291>	
145		Α -	- 2 -	- 5	i	被災学校移転改築事業(赤崎小学校防災備蓄倉	赤崎地区	市	市	直接	1/3	(9,807)	(9,807)	(6,538)	【他事業より流用】(平成29年1月19日) 流用元:A-2-1学校施設環境改善事業(学校給食施設の 改築)(共同分)
						庫)	赤崎小学校				., -	0		0	流用額:1,085千円(国費:H26当初繰越予算723千円) 流用後交付対象事業費:17,430千円(国費:11,619千円)
												<9,807>	<9,807>	<6,538>	
						被災学校移転改築事業(赤崎中学校防災備蓄倉	赤崎地区					(8,379)	(8,379)	(5,586)	【他事業へ流用】(平成29年1月19日) 流用先: A-2-12被災学校移転改築事業(赤崎小学校太陽光発電
146		Α -	- 2 -	- 6	6	庫)	赤崎中学校	市	市	直接	1/3	0		0	設備整備) 流用額:100千円(国費:H26当初繰越予算66千円) 流用後交付対象事業費:13,865千円(国費:9,244千円)
												<8,379>	<8,379>	<5,586>	
						↓★ ((() 2 4 ,) + 1 2 5 ± - 1 5 位 	+ 144.14.57					(41,051)	(41,051)	(27,367)	【他事業へ流用】(平成29年1月19日) 流用先: A-2-12被災学校移転改築事業(赤崎小学校太陽光発電
148		Α -	- 2 -	- 8	3	被災学校移転改築事業(赤崎中学校学校クラブハウ ス)	赤崎地区 赤崎中学校	市	市	直接	1/3	0		0	設備整備) 流用額:700千円(国費:H26当初繰越予算466千円) 流用後交付対象事業費:67,719千円(国費:45,146千円)
												<41,051>	<41,051>	<27,367>	
												(9,461)	(9,461)	(6,307)	【他事業へ流用】(平成28年9月9日) 流用先: A-2-3被災学校移転改築事業(越喜来小学校防災債蓄 倉庫)
						被災学校移転改築事業(越喜来小学校屋外運動	越喜来地区		_			(9,401)	(5,401)	(0,307)	流用額:685千円(国費:H26当初繰越予算456千円) 流用後交付対象事業費:39,749千円(国費:26,499千円)
149		Α -	- 2 -	- 9)	場整備)	越喜来小学校	市	市	直接	1/3	0		0	流用先: A-2-4被災学校移転改築事業(越喜来小学校クラブハウス)
															流用額:1,045千円(国費:H26当初繰越予算696千円) 流用後交付対象事業費:38,704千円(国費:25,803千円)
												<9.461>	<9.461>	< 6.307 >	
												(32,474)	(32,474)	(21,649)	
151		Α -	2 -	- 10)	被災学校移転改築事業(赤崎小学校屋外運動場 整備)	赤崎地区 赤崎小学校	市	市	直接	1/3	0		0	
												<32,474>	<32,474>	<21,649>	
						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	赤崎地区					(46,100)	(46,100)	(30,733)	
152	52 A	- 2 -	- 11		被災学校移転改築事業(赤崎中学校屋外運動場整備)	赤崎中学校	市	市	直接	1/3	0		0		
												<46,100>	<46,100>	<30,733>	

155		Α -	2	- 12	2	被災学校移転改築事業(赤崎小学校太陽光発電設備整備)	赤崎地区赤崎小学校	市	ћ	直接	1/2	(35,947) 0 <35,947>	(35,947) <35,947>	(26,960) 0 <26,960>			【他事業より流用】(平成29年1月19日) 流用元・A-2- 学校施設環境改善事業(学校給食施設の 改築)(共同分) 流用級 1.676千円(国費: H25当初予算1,257千円) 流用元・A-2-学校施設環境改善事業(学校給食施設の 改築)(自校分) 流用級 510千円(国費: H25当初予第382千円) 流用元・A-2-0被災学校移転改業事業(赤崎中学校防災 備蓄倉庫) 流用級 83千円(国費: H26当初繰越予算66千円) 流用元・A-2-0被災学校移転改築事業(赤崎中学校方 ブハウス) 流用級 621千円(国費: H26当初繰越予算466千円) 流用元・A-2-1被災学校移転改築事業(教具等 整備) 流用版: 1.412千円(国費: H26当初線越予算1,059千円) 流用元・A-2-16被災学校移転改築事業(茶崎中学校式 近期: 1.208千円(国費: H26当初線越予算1,059千円) 流用元・C-216被災学校移転改善事業(茶崎中学校武 近期: 1.208千円(国費: H26当初線越予算906千円) 計5.515千円(国費: H26当初線越予算9106千円) 計5.515千円(国費: H26当初線越予算9106千円)
						被災学校移転改築事業(越喜来小学校太陽光発	越喜来地区					(35,947)	(35,947)	(26,960)			
156		Α -	2 -	- 13	3	電設備整備)	越喜来小学校	市	市	直接	1/2	0		0			
												<35,947>	<35,947>	<26,960>			【他事業より流用】(平成29年1月19日)
												(35,947)	(35,947)	(26,960)			T他争集より流用』(平成29年1月19日) 流用元: A-1-4被災学校移転改築事業(赤崎中学校本校会)
157		Α -	2 -	- 14	ı	被災学校移転改築事業(赤崎中学校太陽光発電設備整備)	赤崎地区 赤崎中学校	市	市	直接	1/2	0		0			元
						DX VH IE VH /	91-4-17-1X					U		U			加州改文的对象中来夏.40,000 [1](圖夏.20,556 [1])
												<35,947>	<35,947>	<26,960>			
450						, + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	赤崎地区	+		±++	4/5	(12,684)	(12,684)	(10,147)			
158	•	Α -		- 1	1 - 2	? 赤崎小学校移転改築事業(教具等整備事業)	赤崎小学校	市	市	直接	4/5	0		0			
												<12,684>	<12,684>	<10,147>			【他事業へ流用】(平成29年1月19日)
												(9,758)	(9,758)	(7,806)			流用先: A-2-12被災学校移転改築事業(赤崎小学校太陽光発電
159	•	Α -	1 -	- 2	2 – 2	越喜来小学校移転改築事業(教具等整備事業)	越喜来地区 越喜来小学校	市	市	直接	4/5	0		0			設備整備) 流用額:1,324千円(国費:H26当初繰越予算1,059千円)
																	流用後交付対象事業費:8,434千円(国費:6,747千円)
												<9,758>	<9,758>	<7,806>			
160	•	Α -	1 -	- 4	1 - 2	2 赤崎中学校移転改築事業(教具等整備事業)	赤崎地区	市	市	直接	4/5	(12,649)	(12,649)	(10,119)			
	•		-		-	The second secon	赤崎中学校					0		0			
												<12,649>	<12,649>	<10,119>			【他事業へ流用】(平成29年1月19日)
							赤崎地区					(72,600)	(72,600)	(48,400)			流用先: A-2-12被災学校移転改築事業(赤崎小学校太陽光発電
163		Α -	2 -	- 15	5	被災学校移転改築事業(赤崎中学校武道場)	赤崎中学校	市	市	直接	1/3	0		0			設備整備) 流用額:1,360千円(国費:H26当初繰越予算906千円)
												<72,600>	<72,600>	<48,400>			流用後交付対象事業費:83,603千円(国費:55,736千円)
												1.2,000	1.2,000	1.3,1007			
							'					(1,014,898)	(1,014,898)	(746,000)	(0)	(0)	
											合計額	0	0	0	0	0	
												<1,014,898>	<1,014,898>	<746,000>	<0>	<0>	
												\1,U14,090\/	×1,014,090>	/40,000>	<u> </u>	\0>	J

都道県名	岩手県	担当部局名	担当者氏名	5名
市町村名	大船渡市	電話番号	メールアドレ	シレス

- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

当庁名: 農林水産省
※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

(単位:千円)

令和2年3月時点

									当該年度(注4)	ı	年度間調! (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
46	C - 1 - 2	農用地災害復旧関連区画整理事業 (復興基盤総合整備事業)	大船渡·釜石 地区	県	県	直接	5/9	(59,000) 0 <59,000>	(59,000) <59,000>	(45,725) 0 <45.725>			
81	★ F - 1 - 1 - 1	漁業集落復興効果促進事業	大船渡市	市	市	直接	4/5	(40,947)	(40,947)	(32,757)			【他事業へ流用】平成31年1月11日 流用先:C-5-2越喜米地区漁業集落防災機能強化事業 流用額:21,489千円(国費:H26当初線越予算17,191千 円) 流用後交付対象事業費:167,958千円(国費:134,366千
130	C - 5 - 2	越喜来地区漁業集落防災機能強化事業	越喜来地区	市	市	直接	1/2	<40.947> (120.340) <120.340>	<40,947> (120,340) 0 <120,340>	<32.757> (90,255) 0 <90,255>			[7] 【他事業より流用】(平成29年1月19日) 流用元: C-7-1新大船流魚市場整備事業(製氷施設整備 等) 流用部: 6-7-1-1新大船流魚市場整備事業(展示施設 整備等) 近用部: 6-13-円(国費: H234億正予算460千円) 流用部: 613-円(国費: H234億正予算460千円) 流用元: C-1-1林运改修事業(林运線/鴻線) 活用部: 19-17 (国費: H234億起予算1.60千円) 流用元: C-2-1箇床し小た1生産施設等整備事業 流用額: 10-222+円(国費: H23線越予算1.60千円) 流用元: 6-7-2-1水產業上向利用施設便更整備事業 流用額: 15,159千円(国費: H23線越予算38,369千円) 計64,640千円(国費: H23線越予算48,480千円) 流用後(交付対象事業費: 912,760千円(国費: 84,450千円)
143	C - 5 - 3	綾里地区漁業集落防災機能強化事業	綾里地区	市	क	直接	1/2	(155,200) < 155,200>		(116,399) 0 <116,399>			(他事業より流用)(平成29年1月19日) 流用元。全7-72-17水産業共同利用施設復興整備事業 (設備等支援) 流用額:7.440千円(国費:H27当初線越予算5,580千円) 流用後文付対象事業費:249,120千円(国賽:186.839千 円) 【他事業へ流用】平成31年1月11日 流用先:0-5-2越喜来地区漁業集落防災機能強化事業 流用額:4079千円(国費:H27当初線越予算3,059千円) 流用後交付対象事業費:245,041千円(国費:183,780千 円)
		1			I		合計額	<155,200> (375,487) 0	(375,487)	(285,136) (285,136)	(0) 0 <0>	0	

都道県名	岩手県	担当部局名	担当者氏名	
市町村名	大船渡市	電話番号	メールアドレス	

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

大船渡市 復興交付金事業計画 平成28年度 復興交付金事業等

令和2年3月時点

※ 本作	様式は同一の交付担当大臣が交付す	「る事業等ごとに作成して下さい											(単位:千円)
									当該年度(注4)	1	年度間調 (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
10	D - 5 - 1	災害公営住宅家賃低廉化事業	盛・大船渡・末 崎・赤崎・ サノ 浦・猪川・日頃 市・綾里・越喜 来	市	市	直接	3/4	(304,407 0 <304,407>	(304,407)	(266,356) 0 <266,356>			
11	D - 6 - 1	東日本大震災特別家賃低減事業	盛・大船渡・末 崎・赤崎・蛸ノ 浦・猪川・日頃 市・綾里・越喜 来	市	市	直接	1/2	(37,702)	(37,702)	(28,276) 0 <28,276>			
30	D - 5 - 2	災害公営住宅家賃低廉化事業	大船渡市	県	県	直接	3/4	(80,197) (80,197)		(70,172) 0 <70.172>			【他事業より流用】(平成29年1月19日) 流用元: D-4-5災害公營住宅營傳事業(末崎) 流用税: 24012千円[国費[20111千円] 流用後: 24012千円[国費[20111千円] 流用後交付対象事業費: 462.364千円(国費: 404,567千円)
31	D - 6 - 2	東日本大震災特別家賃低減事業	大船渡市	県	県	直接	1/2	(2,263)	(2,263) 0 0	(1,697) 0 <1.697>			【他事業より流用】(平成29年1月19日) 流用元: D-4-5災害公営住宅整備事業(末崎) 流用元: 4255千円(国費31686千円) 流用後交付対象事業費: 69.928千円(国費: 52.445千円)
47	D - 1 - 5	まちづくり連携道路整備事業	(主)大船渡綾 里三陸線 越 喜来	県	県	直接	2/3	(84,452 (84,452)	(84,452) 0 0	(69,672) 0 <69,672>			【他事業より流用】(平成29年1月19日) 流用元:D-4-5 災害公營住宅整備事業(末崎) 流用元:D-64-5 災害公營住宅整備事業(末崎) 流用鏡:96948千円(國費7:982千円) 流用後交付対象事業費:1,084,400千円(国費:894,629千円)
48	D - 1 - 6	まちづくり連携道路整備事業	(一)崎浜港線 越喜来	県	県	直接	2/3	(65,721 (65,721)) (65,721) 0 0	(54,219) 0 <54,219>			【他事業より渡用】(平成29年1月19日) 渡用元:D-4-5 災害公營住宅整備事業(末崎) 渡用第:108.23千円(国費:929千円) 渡用後交付対象事業費:876,955千円(国費:723,487千円)
50	D - 1 - 8	まちづくり連携道路整備事業	(一)碁石海岸線 末崎~碁	県	県	直接	2/3	(400,000 (400,000)		(330,000) 0 <330,000>			
51	★ F - 2 - 1 - 1	市街地復興効果促進事業	大船渡市	市	市	直接	4/5	(587,503) (587,503)	(587,503) 0 0	(470,002) 0 <470,002>			

令和2年3月時点

11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													7142年3万时点
※本	様式は同一の交付担当大臣が交付す -	「る事業等ごとに作成して下さい T	ı	ı	1		1				- + 00 = = + +	F(35-5)	(単位:千円)
									当該年度(注4)	ı	年度間調整額 (該当する場合の		
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
84	D - 1 - 17	道路新設·改良事業(中赤崎地区)	赤崎地区	市	市	直接	3/5	(25,054	0	(20,043)			(地事業より流用](平成29年1月19日) 高用元:0-4-1災害公堂住宅整備事業(明神前団地(災)) 流用鏡:757千円(国費:H23補正予算1,644千円) 流用元:0-4-2災害公営住宅整備事業(雇用促進住宅) 流用鏡:2055千円(国費:H23補正予算1,644千円) 流用元:0-4-3災害公営住宅整備事業(雇用促進住宅) 流用元:0-20-1大船流地区都市防災推進事業(表示10-20-1大船流地区都市防災推進事業(表示10-20-1大船流地区都市防災推進事業(表示10-20-1大船流地区都市防災投查推送事業) 流用鏡:80.389千円(国費:H23補正予第1,791千円) 流用元:◆□-1-1「以音公室住宅駐車場整備事業(高用鏡:245千円(国費:H23補正予第1791千円) 流用元:◆□-1-1「以音公室住宅駐車場整備事業(素用額:37,104千円(国費:H23補正予第1851千円) 流用元:◆□-1-2以言公室住宅駐車場整備事業(本用額:37,104千円(国費:H23補正予第581千円) 流用元:◆□-1-1/以下水道整備事業(強)化定棒转(表示10-1-1/以下水道整備事業(強)化产棒转(表示10-1-1/以下水道整備事業(強)化产棒转(表示10-1-1/以下水道整備事業(衛)(在戶本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日
89	D - 1 - 22	道路改良事業(細浦地区)	末崎地区	市	ħ	直接	3/5	<25,054> (239,724,	<25,054> (239,724)	<20,043> (191,779) 0			日) (他事業へ流用3(令和2年1月10日) 高用先:0-5-1災害公営住宅低廉化事業 烹用額:1.455千円(国費:H26当初線越予算1,164千円) 意用先:0-6-1東日本大震災家賃低減事業 高用額:31,957千円(国費:H26当初繰越予算25,565千円) 烹用先:0-5-3災害公営住宅低廉化事業(補助率変更分) 売用額:103,845千円(国費:H26当初繰越予算83,076 千円)
								<239,724>	<239,724>	<191,779>			計137.257千円(国費:109.805千円)

省庁名

国土态通名

令和2年3月時点

※本様	長式は同一の交付担当大臣が交付す	る事業等ごとに作成して下さい											(単位:千円)
									当該年度(注4)		年度間調 (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
91	D - 1 - 24	道路改良事業(野々田川口橋線)	大船渡地区	市	π	直接	3/5	(195,400) (195,400)	(195,400) 0 <195,400>	(156,320) 0 <156,320>			[他事業より漁用](平成29年1月19日)
-								<195,400>	<195,400>	<156,320>			計:111,283十円(国資:H26当初繰越予算89,026十円)
92	D - 2 - 1	道路事業(被災市街地復興土地区画整理事業)	大船渡地区	市	市	直接	3/5	(703,550) (703,550)	(703,550) 0 <703,550>	(562,840) 0 <562,840>			
98	D - 15 - 2	津波復興拠点整備事業(大船渡地区)	大船渡地区	市	市	直接	1/2	(679,502)	0	(509,626)			
\vdash								<679,502>	<679,502>	<509,626>			
99	D - 17 - 2	被災市街地復興土地区画整理事業	大船渡地区	市	市	直接	1/2	(2,692,674 <u>)</u>	(2,692,674)	(2,019,505) 0			
								<2,692,674>	<2,692,674>	<2,019,505>			The art to the second second
124	D - 1 - 25	まちづくり連携道路整備事業	(大船渡市) (主)大船渡綾 里三陸線 赤 崎	県	県	直接	2/3	(1,463,000) (0	(1,206,975) 0			【他事業より渡用](平成29年1月19日) 渡用元:D-4-5 災害公営住宅整備事業(実崎) 渡用額]86,000千円(国費:70,950千円) 渡用後交付対象事業費:6,253,000千円(国費:5,158,725千円)
			. 9					<1,463,000>	<1,463,000>	<1,206,975>			

大船渡市 復興交付金事業計画 平成28年度 復興交付金事業等

省庁名: 国土交通省
※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

令和2年3月時点

(単位:千円)

		る争未寺ことにTF成して下さい											(単位:十円
									当該年度(注4)		年度間調整 (該当する場合		
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
129	* F - 4 - 1 - 1	市街地復興効果促進事業	大船渡市	県	県	直接	4/5	(128,637) (128,637) 0	(102,908) 0			
								<128,637>	<128,637>	<102,908>			
135	◆ D - 17 - 2 - 2	被災市街地復興土地区画整理(内水排除)事業	大船渡地区	市	市	直接	4/5	(694,852	(694,852) 0	(555,881) 0			
								< 694,852>	<694,852>	<555,881>			
144	◆ D - 17 - 2 - 3	被災市街地復興土地区画整理効果促進(換地設計、がれき撤去、下水道整備)事業	大船渡地区	市	市	直接	4/5	(444,368	(444,368) 0	(355,494) 0			
								<444.368>	<444.368>	<355,494>			
150	◆ D - 17 - 2 - 4	大船渡駅周辺地区区画整理事業に伴う消火栓設置事業	大船渡地区	市	市	直接	4/5	(6,480	0	(5,184)			
154	◆ D - 4 - 3 - 2	公営住宅長寿命化計画策定事業	盛・大船渡・末 崎・赤崎・蛸ノ 浦・猪川・日頃 市・綾里・越喜 来	市	市	直接	4/5	<6,480> (4,464	0	<5,184> (3,571) 0			【他事業へ流用】(平成29年10月11日) 流用先:D-1-17道路新設·改良事業(中赤崎地区) 流用額:215千円(国費:H26当初線越予算172千円) 流用後交付対象事業費:6.481千円(国費:5,184千円
161	◆ D - 17 - 2 - 5	地/森(新田)地区内水排水対策事業	大船渡地区	市	市	直接	4/5	<4,464> (150,350	<4,464> (150,350) 0	<3,571≥ (120,280) 0			
								<150,350>	<150,350>	<120,280>			
162	◆ D - 23 - 8 - 1	市道開墾線道路改良事業	綾里地区	市	市	直接	4/5	(10,908	(10,908)	(8,726) 0			
								<10.908>	<10.908>	<8.726>			
164	◆ D - 23 - 10 - 1	浦浜地区多目的広場整備事業	越喜来地区	市	市	直接	4/5	(10,251		(8,200)			
								<10,251>	<10,251>	<8,200>			
			ı		I		合計額	(9,011,459	(9,011,459)	(7,117,726)	(0)	(0)	
								0 <9.011,459>	0 <9,011,459>	0 <7,117,726>	0 <0>	0 <0>	
	都道 厚名	岩 毛圓	1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1		1	坦当老氏名					

都道県名	岩手県	担当部局名	担当者氏名	
市町村名	大船渡市	電話番号	メールアドレス	

⁽注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

⁽注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

⁽注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)

大船渡市 復興交付金事業計画 平成28年度 復興交付金事業等

省庁名: 国土交通省 令和2年3月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい (単位:千円)

			0 / Mr 3 = E1 - 11 Mr 1 1 E 1											
Ī										当該年度(注4)		年度間調 (該当する場	整額(注5) 会のみ記載)	
								基本				(100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 - 100 -	1 070 / ILC #X/	
	No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考

⁽注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

⁽注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。

⁽注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

 省庁名:
 環境省

 ※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい
 (単位: 千円)

									当該年度(注4)		年度間調 (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 〈注2〉	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額(c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
								(49,864)	(49,864)	(37,398)			
24	E - 1 - 1	浄化槽設置整備事業	市内	市	市	直接	1/2	0		0			
			1					<49,864>	<49,864>	<37,398>			
							(49,864)	(49,864)	(37,398)	(0)	(0)		
						合計額	0	0	0	0	0		
								<49,864>	<49,864>	<37,398>	<0>	<0>	

都道県名	岩手県	担当部局名	担当者氏名	
市町村名	大船渡市	電話番号	メールアドレス	

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)ー(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。